

事業者名	公益財団法人北海道対がん協会				
車両種類	胃胸部併用X線デジタル検診車				
写真					
主な巡回先	事業所検診： 蘭越町、黒松内町、当別町、上砂川町、八雲町、えりも町、鶴居村、札幌市、室蘭市、千歳市、深川市、滝川市				
	学校での検診：				
	住民検診： 奈井江町、岩内町、栗山町、乙部町、黒松内町、せたな町、島牧村、寿都町、広尾町、釧路町、厚岸町、他6町村、札幌市、釧路市、帯広市、千歳市、岩見沢市、小樽市、石狩市、江別市、伊達市 他2市				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成30年3月	5	5	252	1,000.0
	平成30年4月	20	20	942	1,289.0
	平成30年5月	21	21	1100	413.0
	平成30年6月	30	30	2024	985.0
	平成30年7月	28	28	1390	1,251.0
	平成30年8月	22	22	1301	918.0
	平成30年9月	17	17	912	1,718.0
	平成30年10月	23	23	1656	1,547.0
	平成30年11月	20	20	1619	2,482.0
	平成30年12月	11	11	641	1,931.0
	平成31年1月	18	18	602	1,461.0
	平成31年2月	21	21	937	1,323.0
	平成31年3月	17	18	1113	1,504.0
導入による最も大きな効果	平成29年度に導入した胃肺併用X線デジタル検診車は、北海道内では、初めてのフラットパネル方式を用いた胃がん撮影装置を搭載しており、従来の撮影装置に比べ、歪みやムラの少ない鮮明な画像を得ることができ、読影の精度の向上が図られた。また、今回の補助による整備により、従来どおり道民のがん検診の受診機会を確保できるほか、最新の検査機器により、検査の精度が向上し、がん発見率を向上させることが可能となった。				
補助事業概要の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-066.pdf				